



# 学校だより

9月号

【か】よくかんがえ 【な】なかよく 【が】がんばる 【わ】わたしたちかなっ子  
神奈川小公式WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanagawa/>

令和5年8月28日  
横浜市立神奈川小学校

## 「負けた時にちゃんと味わう」

校長 田名部 和美

長かった夏休みも終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。「休みが終わるのはさびしい気もするけど、早く友達や先生に会いたい。」そんな気持ちで学校が始まる日を心待ちにしていた自分の子どもを思い出します。

さてこの夏は、神奈川・慶応高校が107年ぶりに全国高校野球選手権(夏の甲子園)で優勝しました。髪型や応援の仕方など、ニュースでも話題になっていましたが、私が一番考えさせられたのが、「負けた時にちゃんと味わうことが人を成長させる」というあるキャスターのコメントでした。慶応高校はこれまで、仙台育英の背中を追ってきたそうです。ですから、慶応にとってはこの優勝は格別だったと思われます。しかし、その優勝した慶応に対して、インタビュー中も拍手を送り続けている仙台育英高校の選手の姿がありました。

「『負けたときに人間の価値が出るから、どこで負けても全力で拍手を送ってほしい』と前に話したことを守って、相手に向かって一生懸命拍手していました。その姿は自分の誇りです」

こう話されていた監督の言葉に感動しました。スポーツマンシップの真髄を見せられた気がします。「悔しい」「悲しい」「もっとできたかも」「あのときこうしていれば」…負けた時にこそ、いろいろな思いがこみ上げてきます。この思いこそが、次への原動力や目標になります。だからこそ、負けたことを味わう必要があるのだと、勝者に拍手を送る高校生の姿から学びました。

これから「かなっ子スポーツフェスティバル」に向けての練習が始まります。勝敗にこだわらなくても、「負けた時にちゃんと味わう」ことの大切さもしっかりと伝えながら、励まし、支えていきたいと思っています。

## 日産財団理科教育賞 優秀賞受賞

大きな成果や波及効果が期待される教育実践として、全国で上位4校に該当する優秀賞を受賞しました。担当した川崎教諭をはじめとして、職員一同、大変嬉しく思っています。今後も子どもたちのために質の高い学びの場を作り続けていけるよう尽力します。

